



Ryosuke Harashima Solo Exhibition

# Secret Garden

7.30 Fri – 8.2 Mon, 2021

13:00 – 19:00 (last day 17:00)



秋霖館 2F 石川県金沢市池田町四番丁33

新作展「Secret Garden」を開催いたします。“Flower Gene”をコンセプトに、古道具に彩をかさねた原嶋亮輔の新しい表現をぜひご笑覧ください。会場の秋霖館はもと洋裁学校だった、隠れ家のような古い洋館です。街の喧騒から離れ、ひっそりと佇む「秘密の花園」をお楽しみいただければ幸いです。

※本新作は、Micheko Galerie より9月9-12日開催のアートフェア POSITIONS Berlin Art Fair に出品予定です。



かれきに花を咲かせましょう  
Hope you bloom

photo by Nik van der Giesen

Concept since 2021

## Flower Gene

彼方を思い、色をかさねる

手をつたうその匂いにふれるまま

ひとり、呼吸する

かれきに花を咲かせましょう

Draw colors while imagine beyond

Touch the sense what I yearn

Now here drawing air without you but

Hope you bloom



朽ちゆくものの寂れた美しさを前に、色を重ねる欲望にかられます。「花咲か爺さん」が、枯木に花を咲かせたように、モノに花を描くことで、そこに生命が宿り、存在として洗練されるのではないかと案じました。

2020 年から起こった COVID-19 の猛威は、世界に大きな変化をもたらしました。それ以前の生活様式を否定し、新たな世界への革新を促しています。迎えるべき新世界は、高い安全性や利便性を掲げるネオシティなのか、人間性のあり方や本質的な豊かさを追求した先にあるユートピアなのか。

いずれにせよ、この世界で作られたものたちを無駄と置き去りにせず、私たちの人間性を豊かなものにできる道具や装置にするべく Flower Gene の制作を継続していきたいと考えています。

個展「Secret Garden」で発表する作品は道具としての役割を放棄せず、機能的なオブジェとして存在しています。それはアートというだけでなくデザイン的なアプローチを持った制作スタイルによるものです。

In the face of the beauty of decaying things, I am tempted by the desire to add layers of color. "Just as Japanese Old tale "The old man who made flowers bloom" made a dead tree bloom, I thought that by painting flowers on objects, they would take on a life of their own and sophisticate more in their existence.

The onslaught of COVID-19, which occurred from 2020, has brought about major changes in the world. It has negated our previous way of life and has prompted us to innovate to a new world. Is the new world we should be welcoming a neo-city with high levels of safety and convenience, or a utopia where humanity and essential richness are pursued?

Either way, I would like to continue creating Flower Gene as a tool or device that can enrich our humanity, without disposing behind the things that have been created by us in this world.

The works presented in this solo exhibition "Secret Garden" do not abandon their usage as tools, but exist as functional objects. This is due to my production style, which is not only art work, but also has a design approach.



Flower Gene No.1

title: **Before You Know It**

size: W260 × D260 × H125 mm

unique

茶道具をしまう漆塗りの古い桐箱。内側に色を重ね、密やかな花園を箱に閉じ込めた。開けずにその花園を胸に秘めるも、開いて解放するのもあなた次第。



Flower Gene No.2

title: **Lady Primula**

size: W340 × D250 × H152 mm

unique

耳盥(みみだらい)という耳付きの古い漆器椀で婚礼調度の化粧具(歯黒道具)の一つ。嫁入り道具としては質素なしつつらえだが凛とした黒の輝きに、持ち主であった女性の秘事を思い描いた。



Flower Gene No.3

title: **Noto Narratives**

size: W370 × D265 × H182 mm

unique

能登半島の民家を訪れた際に譲り受けた、蔵にあった片口の漆器椀。能登という里山文化に受けたインスピレーションから、民芸を想起した表現。





Flower Gene No.4

title: **Lost in Reflection**

size: W445 × D355 × H840 mm

unique

黒漆の整え箱をテーブルに見立てた。一見すると家具のようで、フレームの一边に映り込む隠された花園に気づくと、その存在との関わり方に変化が生まれる。本来は箱の底面だったテーブルとしての天面は、布地の漆塗りの質感の鈍い反射で湖面の揺らぎを思わせる。



※本作品の作品画像は、個展後にアップロード更新いたします。詳しくは、7ページのプレスキットのリンクをご参照ください。





Flower Gene No.5

title: **My Little Bunny**

size: W510 × D500 × H1320 mm

unique

7段組みの切溜箱。重なる箱に咲きのぼる花を描いた。箱の隙間から射す光の移り変わりによって、花々の様子も漂い変化する。彫刻としてと同時に、ものを収納することも厭わない機能的オブジェとして。



※本作品の作品画像は、個展後にアップロード更新いたします。  
詳しくは、7ページのプレスキットのリンクをご参照ください。

**原嶋亮輔** root design office

デザイナー

1980 年生まれ。KIDI Parsons プロダクト科卒業、Parsons School of Design, New York プロダクト科修学。2005 年 root design office 設立。「美しいものづくりを紡いでいく」ことをコンセプトに、メーカーブランド／商品開発におけるクリエイティブ、アートディレクションから、プロダクト、ビジュアルデザインなど多岐にわたりデザイン活動を展開。ものづくりを通して自身のメッセージを発信するべくアートコレクション制作も行う。

<https://ryosukeharashima.com/>

Instagram: [https://www.instagram.com/ryosuke\\_harashima](https://www.instagram.com/ryosuke_harashima)

Facebook: <https://www.facebook.com/ryosuke.harashima.5>



■プレスキット

<https://www.dropbox.com/sh/yn2e50a9r5odld8/AACAUCve090tYkapuQuceU8ca?dl=0>

01\_ pressRelease\_日 .pdf

02\_ work photos

【本件に関するお問い合わせ先】

原嶋亮輔 / root design office

Tel : 076-255-0801 Mobile : 090 2034 9177

E-mail: [info@ryosukeharashima.com](mailto:info@ryosukeharashima.com)

